挑　戦

小美玉市立小川南中学校　学校だより
NO．１９　令和3年１０月１１日　発行

教育目標　(み)自ら学び　(な)仲間とともに　(み)未来を切り拓く生徒の育成
キーワード　３つのCha　～　Chance　Challenge　Change　～

県立高校点数開示

９月３０日付で，高校教育課から県立高校入試に関する通知が届きました。昨年度の入試において多数の高校で採点ミス等があったことを受けての対応とみられます。
内容は以下のとおりです。

【不合格者】「解答用紙の写し」を合格発表当日に自宅に郵送。
【合格者】　「教科別得点及び合計点」を合格者説明会で本人に手渡し。
今まで行っていた「簡易開示」は廃止。

これまでの入試では，結果だけが通知されていました。また，個人的に点数を知りたい人は簡易開示で点数を確認することができました。本年度から，否応なしに自分の得点が知らされることになりました。受験生にとっては，よくなった制度なのでしょうか？
制度はどうあれ，最終的には志望校に合格できればいいことなのですけれども…。受験生の皆さんには，精一杯頑張ってほしいと思います。

駅伝練習開始

５日（火）から駅伝の練習が始まりました。昨年度と同様に，希望者が参加しています。初日のこの日は，まぶしい朝日とすがすがしい空気の中，久しぶりに汗を流しました。
昨年度の駅伝は，男女チームともに中央地区を突破し，県大会へ出場しました。本年度は，短い練習でどこまでやれるのか，選手の頑張りに期待しています。

コロナ対策継続中

１０月に入り通常登校となった学校。感染者が大幅に減少したとはいえ，コロナ対策を継続して行っています。上の写真は，登校時に昇降口で体温のチェックを行っている場面です。この他にも，３密を避けることや手洗いの励行，給食での黙食など，生徒とともに精一杯の感染予防対策を講じています。
そのような中でも，普段の活動が戻ってきています。生活向上委員会では，『朝のあいさつ運動』を始めました。緑化委員会では，プランターや花壇への水掛けを始めています。その他の委員会でもそれぞれの活動を再開させました。

部活動も久々の活動を始めています。今は新人戦に向けて，鈍ってしまった体力や勘を取り戻すための活動になっています。徐々に運動強度を高めて，新人戦への臨戦モードになっていくことでしょう。

新型コロナウイルス感染症の予防対策をしっかりしつつも，教育活動を止めずに，生徒の確かな学習や豊かな体験活動を支援していきたいと考えています。